



おにぎり通信

2023年9月2日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷、銀座、日比谷、秋葉原、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

9月に入りましたがとても暑い毎日が続いています。ご体調を崩されたりしておられないでしょうか？とても心配しています。どうかお身体をご自愛なさり、調子が悪いなと思ったら早めの病院の受診をおすすめします。福祉行動のご利用もお待ちしていますので訪問の際にお声がけいただければ幸いです。

【福祉行動】

Aさん(20代) 自立支援センター入所申し込みをされました。

日付	03日 (日)	04日 (月)	05日 (火)	06日 (水)	07日 (木)	08日 (金)	09日 (土)	10日 (日)
東京都 千代田区	晴時々雨 33/26 90%	雨 29/26 100%	雨時々晴 32/26 90%	晴のち雨 30/27 90%	雨時々曇 32/26 90%	雨時々曇 29/25 80%	曇時々雨 33/25 60%	雨時々曇 32/25 90%

福祉行動を希望の方は、

おにぎりを配る時に、お声がけください。

病院や生活相談等で、福祉事務所に行くことを希望される方は、おにぎりをお渡しに伺った際に声がけ下さい。毎週土曜日の訪問活動の時に声がけ頂いた場合、翌週以降に福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・中央区築地1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階

【死ぬな、逃げろ】

夏休みが終わり、新学期をむかえる日、自ら命を絶つ子どもたちの数が多くなるという深刻な調査結果があるそうです。少し古いものですが、2015年内閣府は「自殺対策白書」を発表しました。それによれば、1972年～2013年の18歳以下の自殺者は学校の始まる9月1日前後が最多だったそうです。亡くなっていった子どもたちは新学期が始まるプレッシャーに苦しめられ、誰かに助けてと言えることなく、一番悲しい結果を選択せざるをえなかったのでしょうか。子どもたち一人一人の思いを知ることはできませんが、この国に住むおとなとして、責任を感じます。

この状況に心を痛め、Twitter(現在のX)で「死ぬな、逃げろ」とツイートし、教会を誰でも逃げてくることができる「居場所」として、教会のある地域の新学期に合わせて教会を開放しているのが、南小倉バプテスト教会の牧師であられる谷本仰さんです。このツイートへのリツイートは2万以上にのぼったそうです。これは様々な状況のなかで苦しみながらも生きていたいと思っているひとびとの叫びだったのではないのでしょうか。谷本牧師へのメッセージのなかには「おとなも逃げたい」というメッセージも寄せられたそうです。深刻な状況になる前に周りに助けを求めましょう。誰かと話せる状況なら話しましょう。そうしていくうちに生きる力がまた湧いてくるといいます。谷本牧師は「今日も諦めずとにかく共に生きていきましょう。死ぬのは後回し!」と言います。



おにぎりを包むラップや読み終わった通信は、放置せずゴミ箱へ



おにぎりは、お1人1個で、その日のうちに召し上り下さい



よつや なかま ちよだくこうじまち せい きょうかい
四ツ谷おにぎり仲間 千代田区麹町6-5-1 聖イグナチオ教会
れんらくさき れんらくかのうじかん まいしゅうどようびごごじ
連絡先 080-7967-8672 (連絡可能時間 毎週土曜日午後3時～6時)